



緑拳会ニュース

創刊号
2023年1月

OBOG、現役と生田キャンパスに集う

OBOG & 現役合同練習会2022



若手OBOGも多数参加

3年ぶりのOBOG現役合同練習会が12月3日(土)、専修大学生田キャンパス第一体育館にて行われた。OBOGの参加数は20名。若い代も多く集い、現役16名を加えて整列すると、広い体育館アリーナの四分の一を占めるほどの盛大さ。小栗主将の「結手、礼!」の号令で、OBOGと現役の一体感がいっそう増した。

練習を主導したのは38代児玉OB。年長の代から若手OBOG、現役までが一緒にできる練習メニューを用意し、基礎練習から防具を使つての突き蹴り、巻抜きなどの柔法、攻守を決めての空乱など、師走の空気は緊張と笑顔に包まれながら、熱気を帯びた。



緑拳会ニュース発行にあたり

立春の候、緑拳会会員の皆さまに於かれましては、ますますご清栄のことお慶び申し上げます。

平素より格別のご厚情を賜り、厚く御礼を申し上げます。さて、この度、あらたに緑拳会ニュースを発行することになりましたので、お送りいたします。

従来のインターネットでの情報発信に加え、手に取ってまわめて読める紙面ならではのメリットを活かし、緑拳会や専大少林寺拳法部の活動を今後お伝えしていきたいと存じます。ご意見、ご感想などをお聞かせいただけましたら幸いです。

今後ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。
※発行回数は年2回(1月と6月)を予定しております。

緑拳会会長 樋口 薫



幹部交代式で挨拶する
樋口会長

4代から54代、現役と一緒に汗

OBOG & 現役
合同練習会

第一体育館にて



世代を超えて拳を交わす。4代松岡OB(右)と49代渡慶次OB



3年ぶりの合同練習

大学を卒業し、それぞれの道を歩む進むOBOGだが、道着を身にまとい、黒帯を占めれば、専大少林寺拳法部の一員に戻る。現役時代を思い起こしながら、世代を超えて汗を流せるのが合同練習会の醍醐味でもある。

前回にもまして、若手のOBOGの参加者が多く頼もしい。現役に近いということもあって、動きはシャープだ。一方、4代松岡OB、8代田近OBらベテラン勢も、まだまだ負けていない。

幹部交代式 56代新幹部発表

3号館蒼翼の間にて



10月、新たに1年次2名が入部



55代小栗主将(右)から56代林主将へ

小栗主将から、林新主将へバトン



合同練習会と同日、幹部交代式が行われ、林主将と新幹部が発表された。小栗前主将による1年を振り返るプレゼンでは、コロナ禍に負けない活発な活動の様子が映し出された。

その後を継ぐ林主将の挨拶には、プレッシャーを感じさせるものがあったが、新年度の新入部員勧誘と大会等での活躍を期待したい。

新幹部(56代)

主将 林 拓斗 (経済学部 生活環境経済学科)

副将 森田 剛琉 (ネットワーク情報学部 ネットワーク情報学科)

統制 平田 和輝 (文学部 哲学科)

※1年次6名、2年次5名、3年次3名 計14名

目標は「部員全員が成長できた年」に 56代主将 林 拓斗

小栗主将のもとでは副将を務めさせていただき、目標は「部員全員が成長できる環境をつくる年」でした。その目標は達成できたと感じておりますので、56代の目標は「部員全員が成長できた年」にしたいと思っています。どうか温かい目で見守っていただけると幸いです。これから1年間全力で頑張ってまいります。よろしくお願いします。

部活で培った沢山の感情と経験が私の宝物 55代主将 小栗 沙希

部活動を通して、沢山の方々と交流し、成長させて頂きました。楽しいや嬉しい、悔しいや苦しい、部活で培った沢山の感情と経験が私の宝物です。そして、これらを共有できる仲間がいること、私たちを応援してくださる先輩方がいらっしゃる事が私の誇りです。主将としての自分、そして55代少林寺拳法部を支えてくださって本当にありがとうございました。今後ともよろしくお願いします。

〔TOPICS〕
主な大会成績
新支部長

関東大会、全日本学生大会で第2位



樋口会長より大会成績優秀者へ表彰



大会 成績

2022年度、主な大会での上位成績

関東学生大会(5/4)

男子茶帯の部 林・杉本組 第2位

関東学生新人大会(9/11)

男子段外の部 林・森田組 第1位

単独段外の部 平田 第1位

男子白緑帯の部 長島・逸見組 第3位

全日本学生大会(11/6)

男子茶帯の部 林・森田組 第2位

男子白緑帯の部 長島・逸見組 第6位

全国大会(11/19・20)

女子運用法 小栗 優秀賞

今年度は学生大会および全国・都道府県・市区などの大会も従来どおり開催され、各大会に於いて入賞や本選出場の成果を挙げることができました。先輩から継承した大会に向けた練習方法が確立できている結果であり、緑拳会からのご支援の賜物と感謝申し上げます。向上した実力を入賞者だけでなく部全体のものとするよう努力してまいります。

監督 河原井 敦

同じ場所の空気を吸った者同士 高揚した時代に帰る

北陸支部 新支部長
林 幸治OB(5代)



合掌 この度 4代の村井先輩から北陸支部長を引き継ぐことになりました。

この交代にあたって、昨年12月17日(土)に金沢にて北陸支部有志6名で交代の挨拶を兼ねた忘年会を開催致しました。

あの生田校舎の少林寺の部室等同じ場所の空気を吸った者同士が顔を会わすと、若くて、荒っぽくて、高揚した時代に帰り、話が弾みました。

微力ではありますが努めさせていただきます。宜しくお願い致します。

結手